

タピネット

札幌市自立支援協議会

東区地域部会

号 外 令和7年8月発行



東区地域部会は、強度行動障がい支援に携わる支援者の育成を目的として、「強度行動障がい支援者育成モデル研修」を実施しています。
本モデル研修は「標準的な支援についての理解を深める」「事例を通じて具体的な支援方法について知る」「支援者間のネットワークの向上」を目的とし、基礎的な内容の確認とともにグループワーク等の演習を多く取り入れた構成となっています。

今回は「環境調整と支援ツールを考える」がテーマでした。

今回の研修のポイントは以下の2つです。

- ・6つの情報と5つの工夫を理解し、自立課題を作成する
- ・事例を読み取り、必要な支援ツールをチームで作成する

環境調整について、講義形式で受講者のみなさんと確認を行った後はグループに分かれて事例から自立課題の作成を行いました。見やすさ、わかりやすさ、そして強みを活かしたアイデアがたくさん生まれました。みなさん積極的にコミュニケーションをとりながら作成され、最後にグループごとに作成のポイントを発表していただきました。



次に別の事例から、今度は5つの工夫をどのように考えて環境を整えるのかを考えていただきました。みなさん短時間でしたがそれぞれが違うアイデアを出していただき、共有することができました。

グループワークはやはり楽しいですね。研修の中でもだんだんと顔なじみの関係性ができていたり、新たな繋がりの方が生まれています。

ぜひご興味ある方は参加してください。継続的かつ実践的な学びの場で支援力の向上と支援者同士のつながりを強めていきましょう。

【次回のお知らせ】

テーマ：行動を整理して支援を考える

と き：令和7年9月12日（金）18:15～20:15

ところ：東区役所3階 第2会議室（東区北11東7）

※参集のみ。オンライン対応はしておりません。

さんか：下記のリンクまたは右QRコードからお申し込みください

→[申込先はこちら（Google forms）](#)

主 催：札幌市自立支援協議会東区地域部会

次回申し込み
QRコード

